

「ハンセン病の歴史デジタルブック」を公開します。

群馬県では、ハンセン病に関する正しい理解を広く共有し、その歴史を将来に伝えていくことを目的として、このたび、国立療養所栗生楽泉園の協力のもと、「ハンセン病の歴史デジタルブック」を制作しました。

本デジタルブックでは、同園に大切に受け継がれてきた品々や記録を通じて、栗生楽泉園の歩みと、そこに刻まれた歴史を丁寧に紹介しています。

本デジタルブックをご覧いただき、歴史や背景について関心をお持ちになりましたら、ぜひ現地にも足をお運びください。デジタルコンテンツだけでは得られない現地ならではの気づきや、今も息づく歴史の重みを感じていただけることでしょう。

1 デジタルブックの内容

- ・ 歴史館の紹介
- ・ ハンセン病の歴史
- ・ 展示品紹介
- ・ 学芸員インタビュー

2 掲載先 群馬県ホームページ内



3 公開日

令和8年4月13日（月曜日）



栗生楽泉園 歴史館

展示品が語る暮らしと文化

ハンセン病は、長い歴史の中で数えきれないほどの犠牲者を出されてきた病気です。また、昔やその影響は深い差別を伴ってこられてきました。栗生楽泉園は、その長い歴史を身がけし、90年間の歴史のふたを社会の学びへとつなげる場所です。園内に受け継がれてきた品々や記録は、当時を体感した人々の思い、伝言の姿、そして笑顔と向き合いたいという願いが込められています。群馬県では、これらの貴重な歴史遺産を確実に未来へ引き継ぐため、デジタルブックを作成しました。歴史を伝えるには、写真や映像だけではなく、その歴史の重みを感じてほしいです。このデジタルブックは、その歴史の重みを感じてほしいです。このデジタルブックは、その歴史の重みを感じてほしいです。



群馬県健康福祉部 感染症・疾病対策課
ハンセン病対策事業

【国立療養所栗生楽泉園歴史館について】

- ・ 住 所 吾妻郡草津町大字草津乙 647 番地
- ・ 開館時間 午前9時30分～午後4時（最終入館は午後3時30分）
- ・ 休 館 日 月曜日（ただし祝日の場合は翌日）、年末年始、楽泉園行事日
- ・ 入 館 料 無料
- ・ 見 学 団体（5名以上）の場合は事前申込みが必要

